



# アバンかわらばん

アバンツアーレジュニア  
サッカークラブ公式会報誌

クラブ公式の  
ホームページは

アバンツアーレ

簡単検索

## 特別号外

f アバンツアーレ公式  
Facebook

フェイスブック  
アバンツアーレ山形SC

### 第26回バーモントカップ全日本少年フットサル大会山形県大会

# 優勝 全国大会出場!



## バーモントカップ 全日本少年フットサル大会

# 3度目の正直! 悲願の 初優勝! 全国へ!

■大会初優勝! 勝因は?  
まず、一番は選手たちの頑張りです。日頃から意識高くトレーニングをしてきた成果が結果に表れたのだと思います。決勝トーナメントの2試合は、先制されてしまうゲーム展開からのスタートでしたが、気持ちが折れることなく逆転し、そこから点数差を広げることができました。決勝戦では延長までもつれ込む試合でしたが、このゲームも最後まで集中しきって、結果11-6というスコアで勝ち切ることができました。技術的な部分はもちろんですが、「精神的」な部分が勝利の原動力になりました。また、2014年大会、2015年大会と決勝戦まで進出するも、最後に負けてしまい2年連続の準優勝。この悔しい経験は、今回の2016年大会の優勝に大きく役立ちました!

■全国大会に向けての意気込みを!  
選手たちには「全国の舞台」を楽しんでほしいと思っています。自分がどこまで通用するのか? 全国のレベルはどうか? 肌で感じてきてほしいです! その上で「山形県代表」としての責任と誇りをもって全力で戦ってきたいと思っています。最高の舞台上で「山形旋風」を巻き起こし、「アバンツアーレ山形SC」の名前を轟かせてきます!

■皆様へのご報告  
私事になりますが、7/2の夜に入籍をしました。婿に入るので苗字が変わります。なので、7/2(土)は「土井」姓での最後の試合。全勝で有終の美を飾ることができました。7/3(日)は新しい「垂石(タルイシ)」姓での試合。幸先よく「優勝」からのスタートとなりました! 選手みんな、ありがとう! (笑) こんな感じの私ですが、皆様今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

■最後に一言!  
全国でもたくさん点を取って勝利に貢献する事が出来るように頑張ります!

2016年7月2日～7月3日の日程で、バーモントカップ全日本少年フットサル大会山形県大会が開催され、アバンツアーレ山形SCが見事優勝を果たしました! またこれからは、山形県代表として8月12日～14日に東京の駒沢体育館で開催される全国大会へ出場してきます! 一昨年は、アバンツアーレ仙台SCがこの大会の宮城県代表として全国大会へ出場。2年遅れてアバンツアーレ山形SCも初の全国出場となりました! 激戦を制し、みんなの力でもぎ取った全国大会への出場権です! 平日の練習には、スクール生のみんなと一緒に練習する選手コースの子たち。練習会場で会ったらぜひ祝福してあげてください! また、全国大会出場選手がみんなと一緒に練習するのがアバンの特徴の一つ。近くにお手本がいるので、良いところをどんどん吸収して、アバン全体が今以上にレベルアップできる様にこれから頑張っていきましょう! とにかく、優勝・全国大会出場おめでとう! やったぜ!!!

### キャプテン 高橋凛央くん

■優勝を決めた瞬間はどうだった?  
試合終了の笛が鳴った時、自然とガッツポーズが出ました! 嬉しくて泣いているメンバーもいました。初めての全国大会出場はすごく嬉しいです!

■改めてどんな気持ち?  
アバン山形の歴史を塗り替えられたし、全国大会では、まず1勝できるように、今まで以上に集中して練習し良い準備をしていきたいです。

■自分のプレーはどうだった?  
ちょっと集中力が切れてしまう時があったけど、みんなで声をかけて1つになって戦えた事、そして勝てた事とは自信になりました!

■最後に一言!  
フットサルだけでなく、今年はサッカーでも全国に行きたいので、いろいろな経験を積み最高のチームにしていきたいです!

### 大会得点王! 高松怜慈くん

■県大会7試合で25ゴール! 感想は?  
まずとても嬉しいです! チームのみんなのおかげでたくさん点数が取れたのでみんなに感謝したいです!

■全国大会にどう挑む?  
自分の出来る事を全部出し切ること。チームではコンビウネーションの練習もしてきたので仲間と力を合わせて1勝でもできるように頑張ります!

■最後に一言!  
全国でもたくさん点を取って勝利に貢献する事が出来るように頑張ります!

### 監督 垂石 竜志(旧姓:土井)

■大会初優勝! 勝因は?  
まず、一番は選手たちの頑張りです。日頃から意識高くトレーニングをしてきた成果が結果に表れたのだと思います。決勝トーナメントの2試合は、先制されてしまうゲーム展開からのスタートでしたが、気持ちが折れることなく逆転し、そこから点数差を広げることができました。決勝戦では延長までもつれ込む試合でしたが、このゲームも最後まで集中しきって、結果11-6というスコアで勝ち切ることができました。技術的な部分はもちろんですが、「精神的」な部分が勝利の原動力になりました。また、2014年大会、2015年大会と決勝戦まで進出するも、最後に負けてしまい2年連続の準優勝。この悔しい経験は、今回の2016年大会の優勝に大きく役立ちました!

■全国大会に向けての意気込みを!  
選手たちには「全国の舞台」を楽しんでほしいと思っています。自分がどこまで通用するのか? 全国のレベルはどうか? 肌で感じてきてほしいです! その上で「山形県代表」としての責任と誇りをもって全力で戦ってきたいと思っています。最高の舞台上で「山形旋風」を巻き起こし、「アバンツアーレ山形SC」の名前を轟かせてきます!

■皆様へのご報告  
私事になりますが、7/2の夜に入籍をしました。婿に入るので苗字が変わります。なので、7/2(土)は「土井」姓での最後の試合。全勝で有終の美を飾ることができました。7/3(日)は新しい「垂石(タルイシ)」姓での試合。幸先よく「優勝」からのスタートとなりました! 選手みんな、ありがとう! (笑) こんな感じの私ですが、皆様今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

■最後に一言!  
全国でもたくさん点を取って勝利に貢献する事が出来るように頑張ります!

# バーモントカップ山形県大会優勝までの試合成績

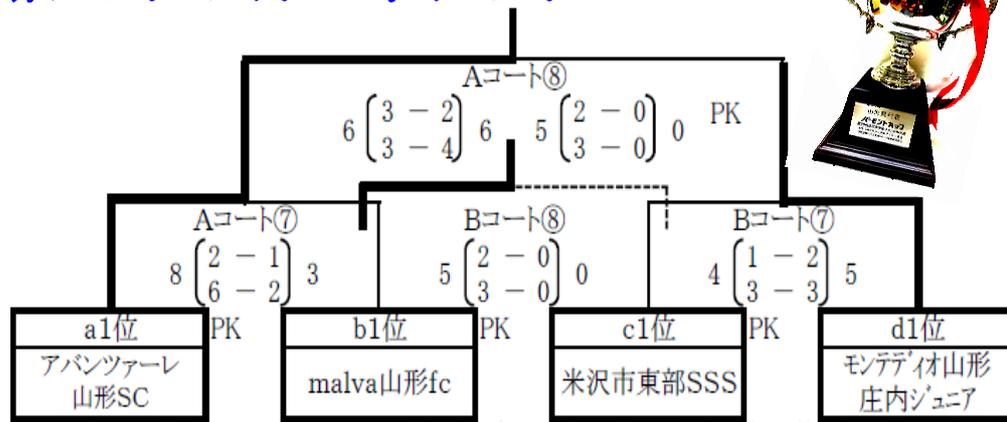
## 県大会一次予選リーグ

Cブロック		アバンツァーレ山形SC	興譲小SSS	すぎのこFC	Quinto鶴岡FC	勝	負	分	勝点	得失点	総得点	順位
アバンツァーレ山形SC	山形1位		○ 7 $\begin{pmatrix} 4 & -0 \\ 3 & -1 \end{pmatrix}$ 1	○ 6 $\begin{pmatrix} 3 & -1 \\ 3 & -0 \end{pmatrix}$ 1	○ 10 $\begin{pmatrix} 4 & -0 \\ 6 & -0 \end{pmatrix}$ 0	3	0	0	9	21	23	1
興譲小SSS	米沢8位	×	1 $\begin{pmatrix} 0 & -4 \\ 1 & -3 \end{pmatrix}$ 7	△ 1 $\begin{pmatrix} 0 & -1 \\ 1 & -3 \end{pmatrix}$ 4	△ 1 $\begin{pmatrix} 0 & -1 \\ 1 & -0 \end{pmatrix}$ 1	0	1	2	2	-9	3	3
すぎのこFC	山形7位	×	1 $\begin{pmatrix} 1 & -3 \\ 0 & -3 \end{pmatrix}$ 6	○ 4 $\begin{pmatrix} 1 & -0 \\ 3 & -1 \end{pmatrix}$ 1	○ 3 $\begin{pmatrix} 2 & -2 \\ 1 & -0 \end{pmatrix}$ 2	2	1	0	6	-1	8	2
Quinto鶴岡FC	鶴岡3位	×	0 $\begin{pmatrix} 0 & -4 \\ 0 & -6 \end{pmatrix}$ 10	△ 1 $\begin{pmatrix} 1 & -0 \\ 0 & -1 \end{pmatrix}$ 1	×	2	0	1	1	-11	3	4

## 県大会決勝二次予選リーグ

aブロック		すぎのこFC	つばさキッカーズ	アバンツァーレ山形SC	勝	負	分	勝点	得失点	総得点	順位	
a1	すぎのこFC 一次リーグ 2位-5位		×	3 $\begin{pmatrix} 0 & -0 \\ 3 & -4 \end{pmatrix}$ 4	×	0	0	-4	6	0	-7	3
a2	つばさキッカーズ 一次リーグ 2位-3位	○ 4 $\begin{pmatrix} 0 & -0 \\ 4 & -3 \end{pmatrix}$ 3		×	2	1	0	3	0	6	2	
a3	アバンツァーレ山形SC 一次リーグ 1位-1位	○ 6 $\begin{pmatrix} 4 & -0 \\ 2 & -0 \end{pmatrix}$ 0	○ 3 $\begin{pmatrix} 0 & -1 \\ 3 & -1 \end{pmatrix}$ 2		2	0	0	6	7	9	1	

## 県大会決勝トーナメント



- 優勝: アバンツァーレ山形SC
- 準優勝: モンテディオ山形庄内ジュニア
- 第三位: malva山形fc



**表彰状**

バーモントカップ  
第26回全日本少年フットサル大会  
山形県大会

**優勝**

アバンツァーレ山形SC 殿  
標記の大会において  
頭書の成績をおさめたので  
その努力を讃え表彰致します

平成28年 7月 3日  
競技担当 山形県サッカー協会  
会長 山本益生

## 号外! かわらばん編集後記

選手たちの技術向上は永遠のテーマでした。様々な試行錯誤のもと「これだ!」と行き着いたのが、アバンの練習のベースとなっている「1vs1」の攻防です。まずは、自分でやってみる!自分でチャレンジできるから、仲間と力を合わせた時、ものすごいパワーを発揮する!そういった信念のもとコツコツと積み重ねた成果が、大会優勝の原動力となったことは我々コーチ陣も手ごたえを感じています。

ただでさえ難しいサッカーの技術、判断を狭いコートで休みなく発揮し続けなければいけないフットサル。インターネットなどで調べてみて下さい。世界の名だたるスター選手の多くは、幼少の頃よりフットサルに親しんでいます。メッシ、ロナウド、ネイマール…、数え上げればきりがありません。小学生~中学生年代で身につけた技術は宝物です。今回、彼らは幸運にも「全国大会出場」という最高結果を手に入れたのですが、本当の意味で「アバンに入って良かった」「アバンでサッカーをやった良かった」と思うのは、もっと先になることでしょう。

今回、バーモントカップの優勝、全国大会への出場決定と垂石コーチ(旧:土井コーチ)の結婚と、おめでとう続きでスタートした7月。これからのアバンツァーレの活躍と、所属する選手たち、会員の皆様成長し、レベルアップできるように我々スタッフ一同今まで以上に頑張りますので、これからも応援よろしくお願致します。